様式第六号（第四条関係）　　（第　1　面）

※※ 整理番号　　第　　号

※ 経由町村名　　※ 市区町村受付年月日　令和　・　・　　※ 町村提出　令和　・　・　第　　号　　※ 町村再提出　令和　・　・　第　　号

児童扶養手当現況届　（令和　年分）

1 ①証書番号　第 1234 号　　※ 既認定・新規認定

2 ②氏名　山田 花子　（ 35 歳）　　個人番号

③障害の有無　ある・ない　　3

※第９条・第９条の２の区分

前年度	今年度
第９条・第９条の２	第９条・第９条の２

4 ④住所　東京都千代田区△△1-2-3　　TEL （090） XXXX-XXXX

5 ⑤職業又は勤務先名　パート・△△商店　　TEL （03） XXXX-XXXX

6 ⑥勤務先所在地　東京都千代田区□□4-5-6

⑦支払金融機関　変更　有・無　　名称　　口座番号

□公金受取口座を利用します。 7

平成・令和 7年分所得	氏名	⑫同一生計配偶者及び扶養親族	⑬前12月以外で31日までに出生した者について計上	所得額 ⑭児童扶養手当法第４項の額	所得額 ⑮児童扶養手当法第３項の額	控除 ⑯障害者控除	控除 ⑰寡婦（夫）控除	控除 ⑱雑損控除	控除 ⑲医療費控除	控除 ⑳小規模企業共済等掛金控除	控除 ㉑配偶者特別控除	控除 ㉒扶養控除	控除 ㉓地方税法第３１４条の６第１項第１号に掲げる事業所得者に係る住民税の税額控除	㉔扶養親族等の数	㉕控除後の所得額	所得制限限度額 全部支給	所得制限限度額 一部支給
⑧受給者		12 2人（イ 人 ロ 人 ハ 人）	人	14 円	15 円 360,000	障害 人 特障 人	寡婦・ひとり・勤労学生	円	円	円	円	円	円		円	円	円
				※ 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			
⑨孤児等の養育者		人（ 人）	人	円		障害 人 特障 人	寡婦・ひとり・勤労学生	円	円	円	円	円	円		円	円	
				※ 円		円	円	円	円	円	円	円	円	円			
⑩配偶者		人（ 人）		円		障害 人 特障 人	寡婦・ひとり・勤労学生	円	円	円	円	円	円		円	円	
				※ 円		円	円	円	円	円	円	円	円	円			
⑪扶養義務者		人（ 人）		円		障害 人 特障 人	寡婦・ひとり・勤労学生	円	円	円	円	円	円		円	円	
				※ 円		円	円	円	円	円	円	円	円	円			

㉕本年8月1日における対象児童の状況 25

児童氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	受給理由	入所施設名	障害の有無	身体障害者手帳等の名称、障害等級及び番号	※再診
山田 蒼	長男	平成30年5月10日	同居	イ		有・無	・ ・	
山田 結	長女	令和3年9月20日	同居	イ		有・無	・ ・	
						有・無	・ ・	
						有・無	・ ・	

㉖父又は母の障害について

氏名　26

公的年金の受給状況
1 （ア）受けることができない　（イ）支給停止　（ウ）受けることができる　（種類：　障害等級：　基礎年金番号・年金コード：　）
2 ㉕に記載した児童が額の加算の対象に（ア）なっていない　（イ）なっている　（加算の年額：　円）

身体障害者手帳の番号及び障害等級　　父又は母の職業又は勤務先名　受給理由ハ・リの人

㉗父又は母が拘禁されている場合　氏名　　拘禁終了予定年月日　令和　・　・

㉘父又は母の死亡に関し㉕に記載した児童が受けることができる公的年金又は遺族補償の受給状況 28
1 受けることができる　2 支給停止　3 受けることができない　　種類（　）　基礎年金番号・年金コード（　）　年額（　円）

㉙受給者の公的年金受給状況 29
1 受けることができる　2 支給停止　3 受けることができない　　種類（　）　基礎年金番号・年金コード（　）　年額（　円）

㉚受給者が障害基礎年金等を受けることができる場合における受給者が受けることができる公的年金（㉕に記載した児童を有する受給者に係る加算に係る部分に限る。）の受給状況 30
1 受けることができる　2 支給停止　　種類（　）　基礎年金番号・年金コード（　）　年額（　円）

上記のとおり、相違なく現況を届け出ます。　届出日
令和 8 年 8 月 3 日
都道府県知事（福祉事務所長）　殿
市町村長（福祉事務所長）　氏名 山田 花子

※添付書類　1 世帯の全員の住民票の写し　2 別居監護申立書・証明　3 養育申立書・証明　4 生死不明証明書　5 遺棄申立書・証明　6 拘禁の証明書　7 戸籍の謄本又は抄本　8 前住地の所得証明書　9 養育費等に関する申告書　10 その他（　）

※審査	本年又は前年の被災の有無	支給停止の状況	前年度	今年度	その他の事項
	有（　）・無　令和　・　・		支給・一部停止・全部停止	支給・一部停止・全部停止	
	上記のとおり、相違ありません。　令和　年　月　日				

◎　裏面をよく読んでから記入してください。※、※※の欄は記入する必要がありません。字は楷書ではっきりと書いてください。